

おぐに



2023

11

No. 829

● 広報



秋のおぐにを走破するーおぐにきのごサイクリングー

10月21日、おぐにきのごサイクリング実行委員会主催（柴田伸也実行委員長）の「おぐにきのごサイクリング」が開催され、県内外から31人のサイクリストが参加しました。

小国町民総合体育館をスタートし、横川ダムや樽口峠、梅花皮荘等を経由し、体育館にゴールするという約75kmの高低差が大きいコースでしたが、参加者のかたがたは楽しみながら秋のおぐにを走り抜けました。

白い森おぐにファンの輪が広がっている 台東区ふるさと交流ショップ・トレジオン ファンミーティング

町では、町の外から小国町を想い、共感し、何らかの活動をしてくれる、いわゆる関係人口や協働人口といわれる小国のファンを増やそうと、様々な取り組みを進めています。

10月12日から17日まで、台東区のふるさと交流ショップに出店し、米やきのこ、米沢牛や地酒といった特産品を販売してきました。「美味しかったから」と期間中に再度お買い求めいただくお客さまもあり、地元のお菓子や漬物、山菜の加工品など多くの商品が完売しました。

また、他の事業で小国を訪れたかたや山形にゆかりのあるお客さまも足を運んでくださり、スタッフとおしゃべりも楽しんでいかれました。平成30年度から継続して出店しているため、毎年心待ちにしている近所のかたも多く、小国町の認知度の高まりと関係性の深まりが感じられる取り組みとなっています。

10月18日には、東京赤坂のレストラン「東北Cafe & Dining トレジオンポート」で白い森おぐにファンミーティング2023を開催しました。申し込みはすぐに満員となり、総

勢40人のかたが小国の食材を味わいました。

イベント当日は、小国町からの地元ゲストが参加し、食材への想いやマタギ文化、小国での新しい働き方などを熱く語りました。

「小国出身」や「働いていたことがある」、「何度も通っている」、「いつか行ってみたい」、「ふるさと納税で申し込んだ」など小国との関わりは様々ですが、美味しい料理とお酒をいただきながら、会場は大いに盛り上がりました。

町ではこれからも、白い森おぐにファンの輪が広がるよう、様々な事業を展開していきます。



▲白い森おぐにファンミーティングの集合写真

【地元ゲスト】

- ・本間義人さん（民宿の越後屋）
- ・渡邊拓磨さん（小国きんたけ工房）
- ・川崎ひかりさん（おやつやN aëbaco）
- ・吉田悠斗さん（おぐにマルチワーク事業協同組合）

【当日提供されたメニュー】

- ・わらびとなめこ&たかきびのジューレサラダ
- ・やまがた地鶏のカルパッチョ
- ・きくらげの卵炒め
- ・グリッシーニの生ハム巻
- ・なめこのサルサソース
- ・無限きのこ
- ・米沢牛のビーフストロガノフ
- ・やまがた地鶏の手羽元入りバターチキンカレー
- ・たかきびごはん



▲台東区ふるさと交流ショップの様子

挑め、ともに！

小国高校魅力化通信③〇

白い森未来探究学

2年地域実践学「トークフォークダンス」

10月13日(金)、町内外からそれぞれバックグラウンドの異なる総勢27人の大人のかたに来ていただき、高校生のマイプロジェクトについてアドバイスをいただきました。様々な職業の大人とフォークダンスのように相手を変えながら対話することで、今までになかった新しい視点や発想を得ることができたようです。



〈生徒の声〉

◆トークフォークダンスでもらったアドバイスを通して、自分がこれからマイプロでどう動いていくかが決まりました。(マイプロテーマ…木工で作ったものを学校にプレゼントする)

◆筋トレは色んな人が取り組んでいて、共感するところが多かったです。男は筋肉好きなんだなと思いました。(マイプロテーマ…肉体改造)

協力隊通信

series 91

「広報誌TO-BU」

地域おこし協力隊 中原 凌

今年の夏は蒸し暑く、とても長く感じましたが、10月に入り気温も一気に下がり、冬の到来が近づいていることを感じております。

さて、今年度から僕は東部地区限定広報誌TO-BUというものを作成しております。東部地区で生活して3年。僕から見た東部地区を皆さんに自由に発信したいと思い作成することにしました。

不定期で発行していますが、毎回ジャンルを変えています。3つの津川鉾山の歴史について書いた時は地域の皆さんからよく調べたねと褒められ、とても嬉しかったです。

地域の皆さんには回覧板で回しておりますが、御食事処ほたる、パークゴルフ場、Naëba coにも置いてありますので、東部地区にいらした際は是非ご覧ください！



地域おこし協力隊

新たな分野で活躍する隊員たち



地域おこし協力隊制度は都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を異動し、地域おこしの支援や集落支援などの地域協力活動を行いながら、その地域への定住・定着を図るため、平成21年に創設されました。

本町では、平成27年度から地域おこし協力隊制度を活用し、地域活性化に取り組んできました。今回は、新たな分野で活動している地域おこし協力隊の取り組みを紹介し、多様な視点を持った外部人材が関わる地域づくりについて考えます。

地域おこし協力隊制度の活用

本町では平成27年度から地域おこし協力隊制度を本格的に活用し、現在活動している隊員を含め17人の若者が活動してきました。任期は最長3年で、任期終了後そのまま町に定住する隊員もいれば、自身の出身地等に戻り、協働人口として本町にかかわり続けてくれる隊員もいます。

これまでは、ひとつの地区に入り、そこで地域づくり活動のサポートをする集落支援部門の隊員を中心に、産業や農業、芸術の振興といった分野で制度を活用してきましたが、ここ数年は新たな分野での活用を図っており、専門的な知識や能力を持つ隊員も増えています。

今年度は過去最多の8人の隊員が活動しています。今回は歴史民俗資料館整備運営部門、高校魅力化部門、森林活

用部門の隊員の活動について紹介します。

町の歴史を掘り起こす

現在、閉校となった旧伊佐領小学校を歴史民俗資料館として活用すべく整備が進められています。

資料館整備にあたり、歴史民俗資料館整備運営部門の地域おこし協力隊を募集し、令和4年5月に欠端彩乃隊員が就任しました。欠端隊員は歴史民俗資料館開館整備のほか生涯学習に関する講座、イベント等のサポートにも取り組んでいます。

令和4年度には白い森からの資料館や、やまなみ寮(旧小国中学校寄宿舎)に収蔵していたものを旧伊佐領小学校に運び、再整理したほか、必要に応じて防虫処理、クリーニングを施しました。

活動2年目となる今年度は資料館のプレオープンに向け

特集 地域おこし協力隊 ～新たな分野で活躍する隊員たち～



▲資料館としての整備が進む旧伊佐領小学校

資料の展示方法の検討や説明文・キャプションの作成作業に取り組んでいます。また新たな資料館では考古資料、民俗資料のほか統合前の町内小中学校の歴史についても展示する予定です。そのため、各小中学校の資料を再整理するとともに、地域のかたへの聞き書き調査を実施して、よりよい展示内容や展示方法を模索しています。

欠端隊員は「大学で学んだ民俗・人類学や学芸員の知識を活かし、見やすく楽しい展示になるよう心掛けながら、資料館開館に向けて整備

プレオープンについてはこちらから



愛称募集についてはこちらから



を進めています。活動3年目となる来年度は幅広い年代のかたに資料館を訪れてもらえるようワークショップやセミナーの開催も検討していきたいです。また、これからどんな活用をしていくのか地域のかたと一緒に考えていきたいです。このほか、地域の広報誌を町内の様々な地区で作成し、地域の歴史を記録していきたいとも考えています。地域の歴史や文化、生活などに興味があるので、町民の皆さんに小国町について教えていただきたいと思います。資料館を訪れた際にはぜひお声がけください」と話してくれました。

新たな歴史民俗資料館は令和6年5月頃の開館を予定しており、現在、11月9日までプレオープンを実施しています。また、11月15日まで資料館の愛称を募集しています。

高校魅力化をサポート

令和元年度に小国高校が文部科学省の「地域との協働による高校教育改革推進事業」指定校となり、町でも高校魅力化の取り組みを推進しています。

令和2年度には内閣府の「高校生の地域留学推進のための高校魅力化支援事業」に採択され、1年間小国高校で学ぶ地域みらい留学365の募集活動が始まりました。また、令和4年度には3年間小国高校で学ぶ白い森留学が始まり、現在、1年生5人、2年生5人が在籍しています。

これらの取り組みを推進するため高校魅力化部門の協力隊が活動しています。

高校魅力化（募集業務コーディネーター）部門は、留学希望者の見学対応や学校説明会の開催といった留学生募集業務や白い森未来探究学など

の授業の支援、各種関係先との連絡調整、放課後活動の企画運営といった高校魅力化のコーディネーターの役割を担っており、片岡隆史隊員と斉藤真美隊員の2人が活動しています。

高校魅力化（留学生アシスタント）部門では、県外から受け入れている留学生の寮での生活サポート等に取り組んでおり、今年9月に中村史龍隊員が就任しました。

中村隊員は「普段は留学生が生活している寮で、先生や保護者のかたと連携しつつ、



▲体調管理や食事の確認など留学生の生活をサポート

健康管理や生活のサポートをしています。このほか高校の授業への協力や地域で開催されるイベントで生徒の引率をすることもあります。協力隊として活動するなかで、高校生という多感で、大事な時期の生徒たちと接する楽しさ、難しさを感じています。また、生徒のためにたくさんの方が関わっていることを実感しています。これからも生徒たちが楽しく過ごせるよう、全力でサポートしていきたいと思っています」と活動について語ってくれました。

また、学校生活等で隊員にかかわる機会が多い小国高校2年生で白い森留学生の澤田旭さんは地域おこし協力隊について「大人のなかでも関わる機会が多く、様々な話を聞くことができ、良い経験になっています。出身地や隊員になる前に住んでいた地域がそれぞれ違うので、町のことでなく様々な地域の話や文



▲澤田 旭さん

化を聞くことができ、嬉しいです。また、隊員の人たちはみんな地域の人とも仲が良いので、いろんな人を紹介してもらい、関わることで「楽しいです」と話してくれました。

豊かな自然を生かして

町では令和4年度から町内の豊かな森林空間を活用し、森林と健康や食、文化、スポーツといったコンテンツを組み合わせた新たなサービスを生み出す森林サービス産業創出事業に取り組んでいます。

この事業を中心となって推進する森林活用部門の協力隊として、今年9月に宮崎陸隊員が就任しました。森林セラ

ピーのサポートや町内の観光、宿泊施設の調査、森林サービス産業創出事業に係るモニターツアー、ワークショップの運営等の業務を担っています。

協力隊に就任してから2か月程度ですが、森林を活用したコンテンツの医学的効果を取得するためのエビデンス（根拠）取得ツアーや企業向けモニターツアー、ワークショップなど様々な業務に取り組んでいます。

今後の活動について宮崎隊員は「森林セラピーは初めて



▲モニターツアーの運営を支援

地域の一員として

関わる分野のため、学ぶことも多いですが、今まで培ってきた知識を活かせるところもあり、これからの活動がとても楽しみです。町内の施設の調査では、現場のかたからお話をうかがい、働き方やサービスなど今後考えていかなければならない課題を洗い出しました。現在取り組んでいる業務のほか、来年度はSNSを活用した広報に取り組み、小国町の厳しくも豊かな自然をいろんなかたに知ってもらいたいと考えています」と意欲を見せてくれました。

地域おこし協力隊は活動地域に住民票を異動し、地域の一員として生活しながら活動をしています。集落支援部門の隊員はもちろん、他の部門の隊員たちも地域の行事やイベントへ積極的に参加していますので、見かけた際にはぜひ

緑のふるさと協力隊

本町では、平成22年から緑のふるさと協力隊の隊員を受け入れています。

これは特定非営利活動法人地球緑化センターが実施するプログラムで、地域の暮らしや活動に関心を持つ若者を地域に1年間派遣するというものです。隊員たちは農作業やイベントなどのお手伝いをしながら地域で生活し、自分の人生を見つめなおしたり、新たな価値観を得たりしています。

地域おこし協力隊制度はこのプログラムや地域づくりインターンなどの都市部の若者を農山漁村へ一定期間派遣する事業をモデルに、創設されました。

今年度は川添翔大隊員が北東部地区を中心に地域で活動しています。

令和5年度隊員



川添 翔大 隊員
愛知県出身

ひお声がけください。
他の隊員の活動については広報おぐにに掲載している協力隊通信でも紹介しています。隊員たちが自分の活動内容や小国での生活について綴っていますので、ぜひご覧ください。

視線を持つ外部人材は、地域では当たり前だと思われるモノやコトを新鮮な目で見ることができ、そこに新たな価値や魅力を見出してくれます。また、既存の人間関係を乗り越え、新たな繋がりを構築してくれます。

町では、これからも地域おこし協力隊制度を活用し、多様な視点を持つ隊員が地域と協働して取り組む地域づくり活動を支援していきます。

令和5年度 小国町地域おこし協力隊



中原 凌 隊員
集落支援部門(東部地区)
千葉県出身



遠藤 奈々 隊員
集落支援部門(沖庭・北部地区)
宮崎県出身



北風 裕基 隊員
木工館活用部門
長野県出身



欠端 彩乃 隊員
歴史民俗資料館整備運営部門
岩手県出身



宮崎 陸 隊員
森林活用部門
千葉県出身



斉藤 真美 隊員
高校魅力化(募集業務コーディネーター)部門
埼玉県出身



片岡 隆史 隊員
高校魅力化(募集業務コーディネーター)部門
東京都出身



中村 史龍 隊員
高校魅力化(留学生アシスタント)部門
東京都出身



いつまでも元気に健康で

第45回小国町高齢者体育大会

9月28日、小国町高齢者体育大会が小国町民総合体育館で開催され、町内在住の60歳以上のかた約200人が参加しました。

これは、高齢者のかたがスポーツを通じて、健康や生きがいづくりに取り組むとともに相互の親睦を図ることを目的に実施され、当日は4種目の競技が行われたほか、白百合保育園、すみれ保育園によるマスゲームが披露されました。

【順位】

優勝 伊佐領老人クラブ／準優勝 本町八木沢会



町内団体、個人が置賜地区緑化功労賞を受賞

おきたま森の感謝祭2023

9月30日、大宮地区の「町民の森」でおきたま森の感謝祭が開催され、森づくりリレー旗の引継ぎや緑化功労者等の表彰が行われた後、森づくり活動や森づくり教室が実施されました。森づくり教室では緑の少年団の子どもたちが町民の森を散策したほか小国町猟友会の協力による狩猟体験学習が行われました。

【本町の受賞者・団体】

置賜地区緑化功労賞 環境緑化部門 大宮親交会

置賜地区緑化功労賞 森林活用部門 佐野信次さん

置賜地域緑化運動・育樹運動 標語及びポスター原画コンクール

標語部門 最優秀賞 小国中学校3年 井上幸音さん

※この事業は「やまがた緑環境税」を活用しています。



工藤あやのさんが一日警察署長に就任

小国町交通安全フェスティバル

小国町交通安全フェスティバルが9月30日、小国町民総合体育館で開催され、約200人が来場しました。

県内出身の演歌歌手である工藤あやのさんを一日警察署長として委嘱し、交通安全に関するトークや工藤さんの歌の披露がありました。

また白百合保育園の子どもたちによる紙芝居居や歌の披露があり、来場者に交通安全の大切さを呼びかけていました。



▲白百合保育園による紙芝居の披露

栄町を会場に実施

小国町総合防災訓練

10月1日、3年ぶりに小国町総合防災訓練を実施しました。

豪雨による大規模災害の発生を想定し、初動対応や避難所対応職員と自主防災組織が協力した避難所運営訓練のほか、災害時に緊急車両等の通行を妨げる浸水し動かなくなった車両を除去する道路障害物除去訓練や豪雨による浸水被害拡大を防止する土のう作成設置訓練が実施されました。

参加した住民のかたは災害に備え、真剣に訓練に取り組んでいました。



▲土のう作成設置訓練



小国町シルバー人材センター

町内各所でボランティア活動実施

10月5日、(一社)小国町シルバー人材センター(渡部義満理事長)が、団体の普及活動の一環として、毎年行っているボランティア活動を実施しました。

あいにくの雨模様でしたが、特別養護老人ホームさいわい荘の作業では、参加者は慣れた手つきで除草や草刈作業を行い、環境美化活動に取り組んでいました。

道の駅「白い森おぐに」で開催

おぐに秋満喫DAY

10月8日、道の駅「白い森おぐに」を会場におぐに秋満喫DAYが開催されました。

これは、おぐに誘客イベント実行委員会(鈴木正昭実行委員長)が実施したもので、木工ワークショップや町内チームによるダンスパフォーマンス、やまがた愛の武将隊による演武披露、こども縁日、白い森バーベキューが開催され約2000人のかたが来場しました。

また、フィナーレには花火が打ち上げられ、来場者の目を楽しませていました。



令和6年4月からの新入園児を募集します

- **申込期間** 11月15日(水)～21日(火)
- **受付時間** 平日 8時30分～18時まで
- **申請書** 11月1日(水)から健康福祉課、保育園等で配布します。
- **申込方法** 令和6年4月1日から利用を希望するかたは、申込書と必要書類（詳細は配布時説明します）を提出してください。（現在入所している保育園等で来年度も継続希望のかたは、今回の申込みは不要ですが、転園を希望されるかたは新規入所申込手続きが必要となります）
- **保育料について** 町が定める基準に基づき、保護者の課税状況（父母合算）と児童の年齢により決まります。※3歳～5歳児については、国の制度改正により保育料は無償です。
- **申込・問合せ先**

保育所 健康福祉課（電話61-1000）へ

施設名	認定区分	定員	対象児童 (R6.4.1現在)	開所時間（延長保育含む）	
				平日	土曜日
白百合保育園	2・3号	60人	0～5歳	7時～19時	7時～17時30分

認定こども園 1号認定希望のかたはすみれ保育園（☎62-5284）、2・3号認定希望のかたは健康福祉課（☎61-1000）へ

施設名	認定区分	定員	対象児童 (R6.4.1現在)	開所時間（延長保育含む）	
				平日	土曜日
すみれ保育園	1号	3人	3～5歳	9時～14時 (14時以降預かり保育可)	休園 (預かり保育可)
	2・3号	50人	0～5歳	7時15分～19時15分	7時15分～18時15分

※保育所等を利用する場合の認定区分

認定区分	対象者	主な利用施設、事業	利用できる時間
1号認定	3歳以上のお子さんで、保育を必要とせず教育を希望する場合	認定こども園（教育部分）	教育標準時間認定 (最低4時間/日)
2号認定	3歳以上のお子さんで、「保育を必要とする事由」に該当し、保育を希望する場合	保育所・認定こども園（保育部分）	保育標準時間認定 (最大11時間/日)
3号認定	3歳未満のお子さんで、「保育を必要とする事由」に該当し、保育を希望する場合	保育所・認定こども園（保育部分）	保育短時間認定 (最大8時間/日)

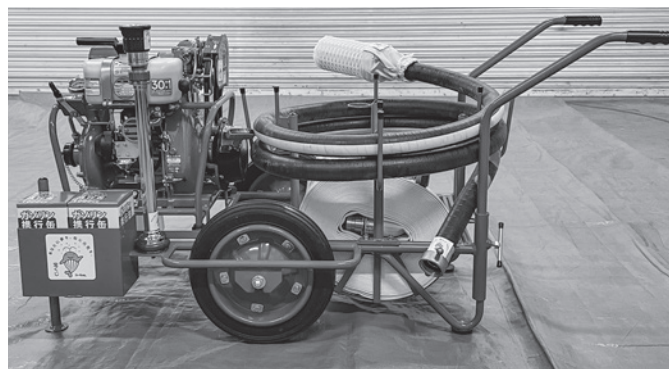
令和5年度 冬季間の交通規制 実施踏切道について

踏切名（駅間）	規制内容	通行止め実施期間
霜下（羽前沼沢－伊佐領）	全面通行止め	12月2日(土)～3月25日(月)
松坂（伊佐領－羽前松岡）	全面通行止め	12月2日(土)～3月25日(月)
朝篠（伊佐領－羽前松岡）	車両通行止め (歩行可)	12月2日(土)～3月17日(日)
木落（羽前松岡－小国）	全面通行止め	12月2日(土)～3月25日(月)
滝沢（小国－越後金丸）	全面通行止め	12月2日(土)～3月25日(月)
増岡（小国－越後金丸）	全面通行止め	12月2日(土)～3月17日(日)
赤芝（小国－越後金丸）	全面通行止め	12月2日(土)～3月25日(月)

■ **問合せ先** 地域整備課建設管理室（☎62-2431）へ

自治宝くじ助成事業 軽可搬ポンプ1台を整備

小国町消防団員が使用する軽可搬ポンプ一式を整備しました。これは、宝くじの社会貢献広報事業として、助成を受け整備したものです。軽く持ち運びやすい軽可搬ポンプは、山林火災などの防ぎょ活動や女性消防団員が初期消火などで使用できるように訓練するためのものです。



排水設備工事責任技術者登録更新のお知らせ

山形県下水道協会に登録している責任技術者で、登録の有効期限が令和6年（平成36年）3月31日までのかたは、現在所属している指定工事店所在地の市町村で更新手続きが必要です。

■該当者 登録有効期限が令和6年（平成36年）3月31日までのかた

■手続き
①登録更新の申請 ②更新講習会の受講

■申請期間 11月1日(水)～30日(木)

■申請・問合せ先 地域整備課水道業務担当
(☎62-2431) へ

除雪機械を貸し出します

大型機械での除雪が困難な歩道や生活道路等を対象に、ハンドガイド式小型除雪機械（35馬力）を貸し出します。（申込件数が多い場合は、選考審査会で審査し決定となります。）

■対象者
①町に居住する2世帯以上で構成する任意団体
②町長が特に認める個人または法人

■貸出台数 5台

■募集期間 11月1日(水)～20日(月)

■貸出期間 12月～令和6年3月31日(日)

■申込・問合せ先 地域整備課建設管理担当
(☎62-2431) へ

子育て世帯への町内産米配布のお知らせ

食費等の物価高騰による影響を受けている子育て世帯に対して、18歳以下のかた1人について町内産米10kgを配布します。

■対象者 令和5年10月1日現在で小国町内に住所を有する平成18年4月1日までに生まれた18歳以下のかた

■配布内容 町内産米10kg

■配布方法 11月中旬に対象世帯へ引換券を郵送しますので、小国米穀商業協同組合（大字栄町1番地）で引換対象の米10kgと交換してください。

■引換期間 11月中旬から12月下旬 ※詳細は、対象世帯に郵送する案内をご覧ください。

■問合せ先 農林振興課農政農村担当 (☎62-2408) へ

プレミアム率20%「きらきらお買物券」追加販売

12,000円分の買物券を10,000円で購入できます。（1枚当たり1,000円の買物券が12枚）
購入は1世帯70,000円（84,000円分の買物券）までです。（10,000円単位）

■販売額 1,134万円（10月販売会の残額）

■購入方法 応募ハガキに必要事項を記入の上「郵送」または「アスモ1階センターコートに設置する応募箱」に投函してください。なお、1世帯あたり1通限りの応募となります。

■応募期間 11月6日(月)～11日(土)（郵送の場合は応募期間内の消印有効）

■購入者への連絡 応募期限後、購入者に引換券を送付します。応募多数の場合は抽選を行い、当選・落選を連絡します。あらかじめご了承ください。

■引換日 12月1日(金) 9時30分～18時／12月2日(土) 9時30分～12時（会場はアスモ1階を予定）

■有効期限 令和6年1月31日(水)

■その他 10月の販売会で購入されたかたも再度購入できます。応募ハガキはアスモ1階センターコートに設置しております。

■問合せ先 小国町商工会 (☎62-4146) へ

入札結果情報（令和5年9月21日～令和5年10月20日実施）

単位（円）

入札日	工事（事業）名	施行場所	工期（完了）	予定価格	落札業者	落札価格
R5.10.17	令和5年度 旧北部小中学校寄宿舎 荒川寮解体工事	太鼓沢地内	R6.1.31	19,400,000	㈱船山工務店	18,000,000
R5.10.18	令和5年度 小国町水道事業 針生地内上水道配水管増径布設替工事	針生地内	R5.12.22	10,000,000	㈱船山工務店	10,000,000

※入札結果情報の金額は消費税及び地方消費税を含みません。

募集

町営住宅入居者募集

町営住宅小坂町団地

3DK 2戸（4階）

- 対象 世帯状況に応じた所得制限あり
- ◎家賃 所得により決定
- ◎敷金 家賃の3カ月分
- ◎募集期限 11月10日（金）
- ◎入居時期 12月上旬以降
- ◎問合先 地域整備課建設管理担当（☎62-2431）へ

お知らせ

司法書士巡回無料相談会

- 日時 11月12日（日）
10時～15時（受付最終14時30分）
- 場所 おぐに開発総合センター
- 相談方法 司法書士による面談相談（予約不要）
- 問合先 山形県司法書士会（☎023-642-3434）へ

第17回西置賜農業フォーラム

活力ある西置賜農業の内容

が盛りだくさん！皆さまの参加をお待ちしております。

■日時

11月17日（金） 13時30分～16時

■会場

はぎ苑・新館

■対象 西置賜管内の農業者、関係者、消費者のかた

■内容 ①事例紹介②基調講演（新潟食料農業大学教授比良松道一氏）③展示（農産加工品、管内農産物等）

■申込期限 11月10日（金）

■申請・問合先 西置賜農業技術普及課（☎0238-88-8212）へ

『やまがた縁結びたい』による結婚相談会

■日時

11月18日（土） 13時～16時45分

■場所 やまがたハッピーサポートセンター置賜支所（米沢市）

■対象 結婚を希望するかたまたはそのご家族（予約制）

■内容 婚活の仕方、お見合い相手の紹介などの個別相談

■その他 県登録ボランティア仲人「やまがた縁結びたい」を募集しています。詳しくは「やまがた縁結びたい」

い」で検索ください。

■申込・問合先 やまがたハッピーサポートセンター（☎023-687-1972）へ

地元選出の県議会議員による地域議員協議会の開催

山形県議会では、それぞれの地域の課題等について地元議員が審議を行う地域議員協議会を開催します。県議会の活動を身近で傍聴できる機会です。傍聴を希望されるかたは、当日会場でお申込みください。

■日時 11月20日（月） 14時30分～

■場所 西置賜地域振興局

■問合先 山形県議会事務局

議事調査課（☎023-630-2841）へ

河川の支障木を利用しませんか

河川管理上支障となる樹木の伐採協力者を募集します。現場条件により支障木の伐採・利用について経費の一部を補助します。伐採箇所・申込方法など詳細は県ホームページをご覧ください。

■対象者 自ら支障木を伐採・利用するかた（団体・企業・個人等）

■対象河川 荒川（小国町大字越中里地内）

■申込期限 11月13日（月）～24日（金）

■問合先 置賜総合支庁建設部西置賜河川砂防課工事・維持調査担当（☎0238-88-8234）へ

消費税のインボイス制度説明会および登録要否相談会

税務署では、事業者のかたを対象に消費税のインボイス制度説明会および登録要否相談会を開催します。事前予約により、定員（15人）になり次第、受付を終了します。

■日時 11月28日（火）

①10時～12時※消費税の仕組みから知りたいかた向け

②13時30分～15時

■場所 長井税務署 会議室

※駐車場に限りがあるため、公共の交通機関等をご利用ください。

■申込・問合先 長井税務署調査部門（☎0238-84-1810※音声案内2番）へ

11月は
「過労死等防止啓発月間です」

山形労働局では、「過労死等防止対策推進シンポジウム」を開催するほか、「過重労働解消キャンペーン」として、過重労働や悪質な賃金不払残業などの撲滅に向けた重点的な監督指導や、一般のかたからの労働に関する相談を無料で受け付ける「過重労働解消相談ダイヤル」などを実施します。詳細はホームページをご覧ください。

■問合先 山形労働局労働基準部監督課（☎023-624-8222）へ

秋の火災予防運動 「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

秋の火災予防運動を11月9日(木)～15日(水)までの7日間実施します。期間中、午前7時と午後7時に防災ラジオにより注意喚起が放送されます。

空気が乾燥し火災が発生しやすいため、火の取り扱いには十分注意しましょう。

また、住宅用火災警報器は火災を早期発見し、火災による死傷者を減らします。動作確認、電池交換の確認をしましょう。

■問合先 町民課（☎62-2260）または消防署小国分署（☎62-2154）へ

「税を考える週間」 無料税務相談

東北税理士会長井支部では、「税を考える週間」にあわせて無料税務相談を行います。事前に電話での予約をお願いします。

■相談時間 10:00～15:00

開催日	担当税理士	電話番号	場 所
11月10日(金)	金田 和夫	0238-88-9159	長井税理士法人（長井市）
	須貝 周一	0238-84-2505	須貝周一税理士事務所（長井市）
	海老名信乃	0238-85-4548	海老名信乃税理士事務所（白鷹町）
	仁科 孝	0238-88-5601	仁科孝税理士事務所（長井市）
	小関 悠司	0238-87-3777	小関悠司税理士事務所（白鷹町）
11月13日(月)	長沼 安義	0238-72-2400	長沼安義税理士事務所（飯豊町）
	渡邊美津夫	0238-87-0057	渡邊美津夫税理士事務所（長井市）
	坂本 英俊	080-5570-6903	坂本英俊税理士事務所（長井市）
	奈良崎幸司	0238-84-2505	須貝周一税理士事務所（長井市）
	大嶋 雄生	0238-87-1415	大嶋雄生税理士事務所（小国町）

新潟山形南部連絡道路（小国～飯豊） についてご意見を聴かせてください

国土交通省では、現道である国道113号小国～飯豊の課題を把握するために、地域の皆さまのご意見をいただくアンケート調査を行います。アンケート票は来月、各世帯に配布する予定ですのでご協力をお願いいたします。また、山形河川国道事務所ホームページや二次元バーコードからのWeb回答も可能です。



■アンケート期間

令和6年1月10日(水)まで

■問合先 国土交通省山形河川国道事務所調査課（☎023-688-8940）へ

小国町の高校生4人が 特別国民体育大会に出場しました

10月7日から鹿児島県で開催された特別国民体育大会（燃ゆる感動かごしま国体）に小国中学校の卒業生4人が出場し、強豪を相手に健闘しました。

9月25日に行われた町激励金交付式では、仁科洋一町長のほか、スポーツ団体関係者が出席し、出場選手を激励しました。

出場選手（競技名 選手名（学年）・所属）

■バレーボール女子 遠藤風咲さん（3年）、佐藤鈴さん（2年）

杉山由菜さん（2年）・米沢中央高校

■バレーボール男子 佐藤柊也さん（3年）・山形中央高校



▲写真左3人目から：杉山由菜さん／遠藤風咲さん／佐藤鈴さん
写真左上：佐藤柊也さん

11月の 保健カレンダー

1. 各健診の日程等

■3・4カ月児健診

- ・期 日 11月10日(金)
- ・受付時間 13:10～13:20
- ・対 象 R5年6月、7月生まれ

■9・10カ月児健診

- ・期 日 11月10日(金)
- ・受付時間 13:00～13:10
- ・対 象 R4年12月、R5年1月生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他 母子健康手帳を持参ください。

4. 問合先

健康管理センター（☎61-1000）へ

子育て支援センターから

■11月の広場日程

	曜日	時間	申込
なかよし広場	月～金	9:00～11:30・13:00～16:00 場所: 子育て支援センター（アスモ内）	不要
子育て講座	ヨガ	11/7(火)10:00～11:30・健康管理センター ※動きやすい服装でズック・タオル・飲み物をお持ちください。	要
	エアロビクス	11/16(木)10:00～11:30・健康管理センター ※動きやすい服装でズック・タオル・飲み物をお持ちください。	要

■対象者 就学前のお子さんとお家のかた

■利用時の注意点

- ・体調の悪い場合は、利用できません。

■その他 お気軽にご参加ください。

平日はいつでも子育て相談に応じています。

■問合先 子育て支援センター

（ショッピングセンターアスモ内・☎090-9015-8330）へ

求 人 情 報

右の表は10月17日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。求人情報の詳細については、ハローワーク長井（☎84-8609）へ

今月の納税 2023.11

11月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

●11月27日(月)

水道料、下水道料、簡易水道料

●11月30日(木)

国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、住宅使用料、保育料、児童福祉使用料

■問合先 税務課税政管理室 (62-2403) へ

事業所名	職 種	求人数	勤 務 時 間
大幸TEC 株式会社	事務職	1人	8:00～17:30
株式会社 ツルハ（ツルハドラッグ）	登録販売者 ツルハドラッグ小国店（山形県小国町）	1人	8:30～23:59の間の8時間程度
株式会社 リモワ	システムエンジニア（正）／山形営業所	2人	9:00～18:00
認定こども園 すみれ保育園（社会福祉法人 愛育福祉会）	(臨) 保育士	1人	7:15～16:15他
	(臨) 保育助手	1人	9:00～16:00
		1人	
株式会社 山芳工務店	電気設備工	3人	9:00～18:00
株式会社 ビーネックステクノロジーズ 仙台オフィス	半導体部材製造設備の生産技術業務	1人	8:20～17:10
日本重化学工業 株式会社 山形事業所 小国工場	電子材料の製造等スタッフ	5人	8:15～17:15他
	電子材料の製造等スタッフ（契約社員）	5人	
社会福祉法人 小国福祉会	介護員	1人	6:30～15:30他
	洗濯員	1人	9:00～18:00
	介助員	1人	7:15～9:15
株式会社 東北労金サービス	労働金庫代理店での後方事務及び窓口業務	1人	8:40～17:00
日本道路興運 株式会社 新潟支店	(請) 自家用自動車の運転と管理（山形県西置賜郡小国町）	1人	8:30～17:30
株式会社 小国自動車整備工場	自動車整備工	1人	8:00～17:00
桜川酒造株式会社	事務員	1人	8:00～15:00他
小国食糧 株式会社（栄町市場）	一般販売員	1人	9:30～18:00の間の5時間以上

※先月号掲載分以降に新規で登録された求人を掲載しています。
 ※町ホームページに求人情報を掲載しています。



●小国町役場 代表（総務企画課） ☎ 62-2111 代 fax62-5464

●行政管理室 ☎ 62-2112
●観光経済室 ☎ 62-2416
●住民窓口担当/町民生活担当/危機管理担当 ☎ 62-2260
●建設管理室 ☎ 62-2431

●企画財政室/次期総合センター推進室 ☎ 62-2264
●白い森ブランド戦略室 ☎ 87-0821
●国保医療担当 ☎ 62-2261
●建設技術室 ☎ 62-2432

●会計室 ☎ 62-2406
●農林振興室 ☎ 62-2408
●税政管理室 ☎ 62-2403
●議会事務局 ☎ 62-2448



戸籍のまど

（ 9 月 届 出 分 ）

結婚おめでとうございます。

（ 緑 町 吉 田 和 志
山 形 市 草 刈 友 紀 ）

おくやみ申し上げます。

樽	口	米	野	みな子	(94)
種	沢	佐	野	義 博	(53)
あ	け	渡	部	玲 子	(60)
緑	町	松	山	裕 子	(89)
	北	徳	岳	秋 子	(89)
小	玉	川	舟	や へ	(92)
越	中	里	高	橋 クマヨ	(95)
栃	倉	仁	科	幸 栄	(86)
小国	小坂町	長	岡	友 子	(69)
大	宮	佐	藤	利 男	(91)
緑	町	鈴	木	マツエ	(96)
岩	井	沢	岩	崎 し づ	(95)
泉	岡	佐	藤	ハル子	(86)
今	市	伊	藤	み ゐ	(102)

※この欄に掲載を希望しないかたは、届出の際にお申し出ください。

人口のうごき（令和5年9月30日現在）

人口 男・・・3,413人（-12）
女・・・3,370人（-18）
計・・・6,783人（-30）
世帯数 2,985世帯（-13）

総合センター図書室から

～新着図書～ 休館日 毎週月曜日・祝日

◇木挽町のあだ討ち 永井紗耶子
◇世界でいちばん透きとおった物語 杉井 光
◇コロナ禍の教訓をいかに生かすか 前 浦 穂 高
◇すうじのうた 夢 虹 二
◇スマホで困ったときに開く本 朝日新聞出版

11月のスポーツイベント

動いて健康サプリ

リバイバル「貯筋体操」

～健康のため筋肉を貯めましょう～



■日 時 11月11日(土) 10:00～11:00

■場 所 小国町民総合体育館

■対象者 どなたでも

■参加費 250円～300円（保険料込）

■持ち物 室内シューズ、タオル、飲み物など

■申込締切 11月8日(水)

■申込・問合先

（ ☎ 62-5808 ） へ

特定非営利活動法人

おぐにYui
スポーツクラブ

相 談

▽年金相談

■日 時 11月15日(水)10:30～13:30

■場 所 役場

■対応者 米沢年金事務所職員

■申込・問合先 町民課住民窓口担当へ

▽人権相談

■日 時 12月8日(金)10:00～15:00

■場 所 おぐに開発総合センター

■対応者 人権擁護委員

■問合先 町民課住民窓口担当へ

▽行政相談

■日 時 12月2日(土)13:00～15:00

■場 所 役場

■対応者 行政相談委員 林公子氏

■問合先 町民課町民生活担当へ

▽弁護士無料法律相談

■日 時 12月1日(金)10:00～15:00

■場 所 おぐに開発総合センター

■対応者 町顧問弁護士

■申込・問合先 町民課町民生活担当へ

編集後記

文化の秋といふことで、11月は様々なイベントが開かれています。国小中学校3日には、国小中学校アリーナ（体育館）で芸能まつりが、5日には、白い森特別催事として、役場庁舎で田口洋美先生の講演や民族文化の映像研究所が製作した映画の上映、催しを企画しています。ぜひお誘い合わせのうえにご来場ください。（阿部）

ドローンがみた、 おぐにの風景

No. 50



⑤ 東原地区

東原地区では平成2年に自治会が結成され、映画鑑賞やそば打ちといった文化事業、育成会活動、さいず焼き、盆踊りなど様々な地域づくり活動を実施してきました。平成21年には自主防災組織が設立され、地域ぐるみで防災に取り組んでいます。

今年は東原公民館創設から30周年という記念の年であり、記念行事が執り行われるとともに、記念誌も発行されました。